

おしゃれもメイクも自分流

# グレイヘアで楽しむ春のおしゃれ

ここ数年で市民権を得たグレイヘア。年齢にあらがわず、自然体で勝負する姿が、かっこいい！  
自分スタイルを確立した、先輩方のおしゃれを拝見します。

photograph: Akiko Takeshita text: Mizuki Sakaguchi

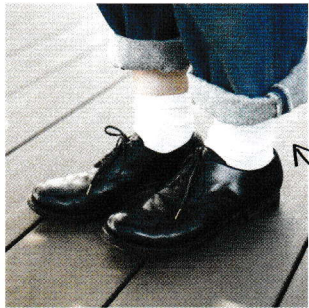
“どんな着こなしも軽やかに見え  
今がいちばん、おしゃれが楽しい！”

バッグデザイナー  
えつらよしみ  
江面旨美さん

1985年よりバッグデザイナーとして活躍し、  
全国の個展で販売中。『革のバッグLesson1,2』  
など著書も多数。https://umamibags.net/

小物を黒革で引き締め  
デニムをきりりと着る

黒シャツは買ったばかりのコム デ  
ギャルソン。昔からメンズライクな  
服装が好きなので、ジーンズとシャ  
ツは私の定番。黒革のレースアップ  
靴が重たくならないよう足もとのバ  
ランスには気を配っていて、裾をロ  
ールアップして白のソックスを見  
せ、抜け感を出しました。



レースアップシューズは昨年購入。  
裾をまくって白いソックスで清潔感  
を出し、ポイントに。



お散歩は白パンツ &  
スニーカーで颯爽と



近くへのお出かけには、手製の黒革  
の斜め掛けがお供。パンツは大橋歩  
さんのブランド、a.のもので長年のお  
気に入りです。ボトムにボリューム  
があるので、アーツ & サイエンスの  
ニットとイエナのデニムシャツで上  
半身はコンパクトに引き締めて、足  
もとは白でつなぎます。

ただででは、人の目を気にしな  
いおぼさんへに陥りかねないので、  
アスタイルを変えました。遠出し  
ても、センスのいい美容院に行  
く気構えを保つことが、老け込  
まない秘訣だと思っています。

友人との食事には  
ロングスカートでおめかし

長時間、座り続ける食事会にはス  
カートがらくちん。生成りリネン  
のスカートは30年以上前に買った  
ワイズのもので丈を自分で直し。  
ワイズのニット、コム デ  
ギャルソンのブーツの黒とそろ  
え、メリハリのある黒×生成りの  
織り柄バッグを装いのつなぎ役  
に。バッグはグアナバナの巾着で  
斜め掛けにしています。



グレイヘアにしてから、アクセサリーは多め  
に重ねづけ。シルバーが好きで、気に入  
たものをひとつずつ買い足してきました。



ヘアスタイルで攻めて  
気持ちフレッシュユに

白髪染めを見直すきっかけに  
なったのは、8年前の3・11。それ  
までは、10日に一度のペースで2  
時間近くかけてヘナで染めていま  
した。でも、毛染めの最中に震災  
にあつたら……と思つて、徐々に  
染めるのをやめていきました。